

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

28年7月14日

都道府県知事
(市長) 殿



提出者

住所 由布市挾間町七歳司 1236

氏名 宇都宮 寿勝

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	宇都宮 農園
事業場の所在地	由布市 挾間町 七歳司 1236
計画期間	H28.4月1日～H28.3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉用牛 140頭
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	牛ふん尿 - 自然堆肥化 牛死体 - 処理業者へ委託

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（27年度）実績】		
産業廃棄物の種類	ふん尿	死体
排出量	1,335 t	/ t
①現状 (これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類	ふん尿	死体
排出量	1,246 t	/ t
②計画 (今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	818 t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	838 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	437 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	408 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ <u>27</u> 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（ <u>27</u> 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	<u>死体</u>	
	全処理委託量	/ t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

(第5面)

【目標】		
	産業廃棄物の種類	死体
②計画	全処理委託量	1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄		